

めあて

豆太がどれほどがんばったか考えよう。

★豆太ががんばっているのが分かるところをたくさん見つけよう



ひとつひとつを具体的に想像させ、豆太が過酷な状況でもじさまのためにがんばったことを実感させたい。

表戸を体でふつとばして走った

ねまきのまんま。はだしで。

半道もあるふもとの村まで。

しもが足にかみついた。

足からは血が出た。

泣き泣き走った。

痛くて寒くてこわかった。

★おくびのような豆太がそんなにがんばることができた理由

大好きなじさまが死んでしまうのがこわかったから。
じさまの命を助けるために医者様をよびたかったから。 など